

1億2,981万円を追加補正

総額77億7,448万円となる

12月9日に提出された一般会計の補正予算は、内容の一部に修正する必要が生じたことを理由に当局が撤回しました。12月18日の本会議で、あらためて提出された一般会計の補正予算は、反対・賛成討論の後、採択の結果、賛成多数で可決されました。

補正の主なもの

- 一般会計補正予算の主なものは、
- ・ 町道維持補修費 1100万円
- ・ 中小企業緊急金融対策事業 302万円
- ・ 原油高騰対策事業 471万円
- ・ 保育費(運営委託料) 566万円
- ・ 小学校地震補強事業 543万円
- ・ 赤坂深山線道路改良事業 670万円

● 財源は、国県支出金、地方債や繰越金などで対応します。



蚕桑小学校 体育館

町の緊急経済対策などに

一般会計

質疑

■ 地域バランス

議員 道路維持補修は、緊急性の高いものから実施すると聞いています。緊急性と同時に地域バランスが取れているか伺います。
当局 町民の要望は数多くあります。財源の範囲のなかで緊急性と地域バランスを取り実施していきます。

■ 保留地分譲への影響

議員 町長は、鮎貝土地画整理組合の分譲地の地価が下落しているといっています。その真意を伺います。
当局 鮎貝地区の公示価格が下落していることから、保留地分譲への影響について、組合がどのように対応するかを心配したものです。

平成20年度補正予算総括表

| 会計項目 | 補正額 | 補正後の額 |
|--------|-----------|------------|
| 一般会計 | 1億2,981万円 | 77億7,448万円 |
| 特別会計 | | |
| 下水道 | △2,195万円 | 11億4,095万円 |
| 国民健康保険 | 1,875万円 | 15億2,351万円 |
| 介護保険 | 539万円 | 14億2,632万円 |

討論

賛成

反対

反対討論 本木勝利議員

蚕桑・東根小学校の体育館の地震補強工事の実施や町内の企業に対する緊急経済対策などは、評価されま

す。
ただし、文化交流センターに対しては、当初から問題が多いとして反対してきました。
予算の一体性という意味から反対するものです。

賛成討論 守谷丹吾議員

企業活動と町民生活の安定をはかるため、白鷹町経済緊急対策本部を設置し、地場中小企業への金融対策や小規模維持工事を行う事業は、町民も望むことだと思います。
今年を表す漢字一字は、「変」となり白鷹町にも当てはまる漢字になりました。
佐藤町長の政策を議会や町民に十分に説明し、手順を踏みながらすすめ、よりよい白鷹町になるように期待をします。

賛成議員(11人)
五十嵐政司議員
菅 祐二議員
岡田 明議員
青木彰榮議員
加藤秀人議員
今野正明議員
遠藤幸一議員
守谷丹吾議員
関千鶴子議員
菅原隆男議員
佐藤京一議員

一般質問

菅原隆男 議員



菅原 新町長のまちづくりへの思いは

町長 町民と共につくる共創のまちづくり

■ まちづくりへの思い

菅原 激戦を勝ち抜き新町長に就任され、町民と共につくり上げる「共創のまちづくり」を提言しましたが、具体的な内容を伺います。
町長 就任から一ヶ月を過ぎあらためて行政課題が多いことを実感しました。
私が考える「共創のまちづくり」は、町民と行政が対等な関係にたつて協力していく協働の理念を踏まえ、互いが対話を通じ意識を高め合い、創造・発展していくことを目指すものです。

■ まちづくりの基本は

菅原 町長は選挙時に自分の身を削ることで町民と

じ目線で改革に取り組むと提言しました。
新町長のまちづくりへの基本的な考え方を伺います。

町長 第一に「未来を担う人づくり」として、次代の町を担う人材確保、学校教育の充実、地域や文化を支える人づくりを推進します。第二に「安心で住みよいまちづくり」として町独自の子育てしやすい環境づくりをはじめ、公共交通網、環境保全、福祉・医療の充実などをはかっています。

第三に「活力あるまちづくり」として持続可能な農業・農村づくり、時代の変化に柔軟かつ的確に対応した産業振興の展開、文化の創造、交流の促進などを推進します。

主要財源である地方交付税が3.9%の減額と本年度引き続き一般財源不足が懸念されます。現在、行財政改革の推進と各種事業の見直しをかりながら策定していきます。

■ 予算編成は

菅原 町の厳しい財政状況のもと、新年度予算編成に向けての基本的方針について伺います。
町長 町の財政は大変厳しいと認識しています。町の

■ 町民意見を取入れ

菅原 予算編成の前提となる町の総合計画と振興実施計画のすすめ方を伺います。
町長 第4次の総合計画が22年度までとなっており、第5次に向けた策定を今後、具体的にすすめていきます。振興実施計画について平成21年から平成23年までの計画を策定中です。第4次の仕上げと第5次に向けた施策の展開について振興審議会に諮り、町民の意見を聞きまとめていきます。



答弁する新町長